

募 集 要 項

氏 名：具 承桓（ぐ すんふあん）	研究室： 第 4 研究室棟 4 K102 号室
専 攻 分 野：イノベーションマネジメント、経営戦略、生産・オペレーション管理	
演習テーマ： グローバル・アジアのイノベーション・企業戦略	E-mail： kush0405@cc.kyoto-su.ac.jp

演習内容・主なテキスト

具ゼミのテーマは、『**グローバル・アジア企業戦略—デジタル化経済の進展と新興国ビジネス、イノベーション—**』です。近年の成長市場は、これまでの先進国からアジア地域へシフトしており、今後その傾向はより強まっている。日本企業の成長戦略もこの地域と共にしている構図である。また、デジタル化やDXによるイノベーションが活性化する中、日本経済や日本企業の競争力低下が著しい。デジタルイノベーションとグローバル化の中で、日本企業の相対的競争力低下の原因について学びつつ、今後の活路について考える。まず、市場（外部環境、ニーズ）を知るという意味でマーケティング戦略と経営戦略の基礎について学び、その上、デジタル化の進展と共にアジア地域をめぐる企業のイノベーションと競争について学習する。

そこで、本ゼミでは『**新聞記事発表 (Q&A) + テキスト (Q&A) + その他**』を題材に、プレゼンテーションとディスカッションを形式で行う。全体の学習プロセスは以下のようです。もちろん、以下のものだけではなく、工場見学、博物館、企業記念館などを通じて企業現場への状況を知る、感じる機会を作り、提供します。

<演習 1>

まず、「なぜ、大学で勉強をするのか。また、それが社会で役に立つのか」などについて考える。そのあと、新聞や雑誌の記事などを用いて、グローバルな視点から日本企業の現状について認識する。また、市場と顧客について考える「マーケティング戦略」について学習します。（沼上幹著『**わかりやすいマーケティング戦略**』第2版、有斐閣。）

<演習 2>

デジタル化及びデジタル経済の進展の中でその根底にあるロジックと新興国の実態、日本の状況について学習する。（伊藤亜聖『**デジタル化する新興国**』中央公論新社、2020年；根来 龍之『**プラットフォームの教科書**』日経BP、2017年）

<演習 3>

新興国の戦略的な意味と日本企業の成功と失敗の経験、その原因について事例を通じて、勉強します。「**国際経営戦略**」「**グローバルサプライチェーン及び生産マネジメント**」についての資料・テキスト

<演習 4>

グローバル化の時代に必要な企業戦略、製品戦略、さらに、生産活動の連携、そのためのロジスティックについて学習します。また、他国の企業の成長や戦略、日本企業への影響などについても考えて行きます。資料・テキストは適時選定します。

<演習 5・6>

これまでの学習や思考回路形成の練習を通じて、自らテーマを設定し、それを伝えるために必要な資料収集、分析、表現力などを身につけます。最終的に卒業論文の執筆を行います。

教員からの要望

本ゼミは、物事について自分の考えや意見を持ち、論理的に正しくかつ正確に分析し、伝えられるプレゼンテーション能力を身に着けることを最終的な目標とします。「一を聞き、十を知り、百を語れる」という能力を身に着ける出発点は、よい性格と、世の中の物事に対する疑問や好奇心、観察です。そして、積極的にその疑問をぶつけることです。

- 遊ぶときは遊ぶ、勉強するときは勉強！
- 実践的な経営学を勉強したいひと
- 積極的に何かの裏の裏まで知りたいひと、
- 日本だけではなく、グローバルな視野を養いたいひと、
- 異文化交流がしたいひと、どうぞ！

履修希望科目

イノベーション概論（1年生）、イノベーションマネジメント論（2年生）、イノベーションマネジメントケース分析（3年生）、経営戦略論、事業戦略論、組織論（マクロ）、インクルーシブビジネス論などを履修することが望ましい。

教員の自己紹介

日本歴 28 年目の韓国釜山出身です。音楽や映画（実話に基づく）、散歩などが好きなひとです。学生の中の噂は厳しい先生になっていますが、非常に環境適応性と柔軟性のあるものだと思います。思ったことをストレートでいうタイプですが、それが率直な人間の姿ではないでしょうか。親の気持ちで学生の気持ちで厳しく優しい人かと自分は思いますね。一緒に成長したいひとはどうぞ。大学生らしく、清純らしく悩み、挑戦し、勉強し、友達と議論しながら、自分を成長させたい人を待っています。

ゼミ生からの紹介

・（3 年生 林くん）具ゼミでグローバルな視野を養えると思います。先生は韓国人なので自然と自分とは違う視点で物事を見ており、それを自分の中に取り入れるのが楽しいです。また、発表や、ディスカッションを通じてそれをアウトプットできる環境があります。人前に立って話すことや自分の意見を発信すること、質問力が以前より格段に上がりました。

・（3 年次 出路さん）具ゼミでは、時事問題などを取り上げる新聞発表と教科書発表を行います。主に、パワーポイントを使用する発表が多いので、パワーポイントの作り方やプレゼンテーションの仕方を自分なりに学ぶことのできる良い機会になると感じています。また、具先生は知識が広く、経営学は勿論、世界での社会的な出来事や為になる話を毎回吸収することができます。先生含めゼミ生も個性的な人が多く面白いゼミです！

・（3 年次 斎藤くん）具ゼミは、現代のデジタル革命と国際的な競争の激化に焦点を当てて、アジア市場競争、製品・サービス戦略、イノベーション、グローバルサプライチェーン(GSCM)といった 4 つの要素を探究します。事例研究や地域研究、時事問題を通じて探究することによって、実践的かつ論理的な視点を持つことができます。

一年生の皆さんはまだ明確な目標を持っていない方が多いと思われませんが、だからこそ具ゼミでの学習を通じて、自己発見と成長の機会を広げ、将来のキャリアの方向性を探究しませんか？このゼミは未来を切り開く貴重な機会となるでしょう。具先生が保証します。

・（4 年生 佐藤くん）具承桓ゼミは与えられたテーマを元にプレゼンを作り発表し合うことがメインのゼミです。テーマは基本的にアジアや最新テックに関するもの。プレゼン能力も上がるほか今話題になっている経済ニュースがよくわかるようになります。また先生が豊富な知識と経験によって裏打ちされた解説をなんでもしてくれます。他のゼミと違い企業コラボ等はあまりありませんが、純粋に新しいスキルや知識への貪欲さがある人には

おすすめです。

・(4年生 内田さん) 具ゼミでは主に少人数でのグループワーク、発表が行われるため、各自が授業時間外で準備を行い、その課題に追われる時もあります。ですが、しっかりと自分達で調べたり発表したりした分、自分の身になっていると感ずることができず。発表に対しての質疑応答や具先生からのお話も含め、一方通行ではない学びができる所が良いと思ひます。

・(4年生 北森くん) 具ゼミには日本人の学生だけでなく、様々な国の学生がいます。新しい価値観や意見に触れることができ、新しい経験のできるゼミです。また今現在、世界で起きていることに加え、普段の授業に繋がることも学べます。日々成長を感じられるゼミです。グループワークも盛んで人と協力して学を深めることができます。